一　般　質　問

令和５年第３回定例会（９月１１日）

質　問　者	内　　容	答弁を求める者
山本　達也	１．和束町をこれからどのような町にしたいか、そのためには何が必要だと感じているかご自身のビジョンを伺いたい	町長
	２．第５次総合計画第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標４項目の中から以下の点について現況を知りたい （１）基本目標１　茶を軸とした働く場を創る。 ①　重要目標達成指標における直近の雇用創出数は何人か。 ②　基本的方向１の具体的な事業（３事業）について給付実態や体制構築の中身は。 ③　基本的方向４の（仮称）犬打峠トンネル開通に伴う茶源郷和束まちづくりプロジェクトにおいて現在どのような具体的事業が推進されているのか。 トンネル開通時における企業誘致や交通網の整備計画も併せて問う。 （２）基本目標２　交流人口を増やし定住につなげる。 ①　重要目標達成指標において、ずっと住み続けたい住民の割合と交流人口数、社会増減の修正はあるか。	町長 農村振興課長 地域力推進課長
	３．和束町内に住みながら仕事をするための具体的な雇用施策は （１）町内での雇用を増やす対策は。 （２）町外へ働きに出るための働きやすさの施策は。	農村振興課長 福祉課長
	４．和束町をアピールする具体的行動と施策は （１）ホームページ、Instagram、TikTok、X（旧　Twitter）等で町としての積極的な発信が少ないと思うが、今後活用するのか。 （２）相楽東部３町村合同で大きな集客イベントや都市などでアンテナショップをオープンするなど、具体的な計画はあるか。	町長 総務課長 地域力推進課長
岡本　正意	１．町長の基本姿勢を問う （１）憲法を土台にすえたまちづくりを。 ①　憲法９９条の規定を踏まえ、住民生活と福祉の向上に責任を果たす行政運営を。 ②　いかなる戦争にも反対し、協力・加担しない姿勢を明確にすると共に、政府が進める「敵基地攻撃能力の保有」「５年間で防衛予算倍増」に反対し撤回を求めること。 （２）住民との対話、まちづくりへの参画をすすめるために。 ①　まずは全町をまわり地域懇談会の開催を。 ②　若い世代（子どもを含む）、女性の声の反映、参画を推進する仕組みづくりを。	町長

	２．物価高騰対策は当面の最優先課題、直ちに具体化を （１）国や府待ちにならず町としての対策を迅速に具体化を。 （２）水道基本料金免除の再実施を。下水道・くみとり料金の負担軽減を。 （３）町雇用の会計年度任用職員の賃上げ等、処遇改善を。	町長
	３．今夏の異常高温を踏まえた対策強化を （１）学校施設など公共施設の断熱化へ、実態把握と具体化を。 （２）学校の体育館や特別教室、海洋センターアリーナ等での空調整備を。 （３）町の「地球温暖化対策実行計画」を住民参加で早急に改定、充実を。	町長 農村振興課長
	４．学童保育の充実を （１）保育料の無償化を。 （２）夏休み等、長期休暇中の昼食の提供を。 （３）正規職員の配置を。	町長 福祉課長